

保守要領書

消防用ホース端末部耐圧試験機

FPT-S3B型

日本消防ホース工業会 TEL:03-3245-1777


芦森工業株式会社 東京防災営業部 TEL:03-3246-7302

桜護謨株式会社 営業第一部 TEL:03-3466-2181

帝国繊維株式会社 防災統括部 TEL:03-3281-3032

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書には安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずこの取扱説明書を熟知するまでお読み頂いて、正しくご使用ください。お読みになったあとも、大切に保存してください。

本書に記載した  の表示のある注意事項は、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり必ずお守りください。

安全のために必ずお守りください

■ 検査の前に

- 次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
 - 酒気をおびた方
 - 過労、病気、その他の理由により、正常な点検作業ができない方。
- ねじのゆるみや欠品がないこと、チューブの離脱や破損がないこと、各安全が 0.7MPa・0.9MPa・1.3MPa・1.6MPa が +15% の範囲で作動するか等、各部の点検を行ってください。異常が生じた場合は、購入先にご相談ください。
- けがをする恐れがありますので、タンク内には手を入れないでください。
- 安全性や機能を損なう恐れがありますので、40℃以上の温水は使用しないでください。
- 装置をきれいに掃除してください。

■ 検査中

- 作業中タンク内の水が空にならないよう注意してください。
※空気がポンプ内に入ると加圧できない場合がありますので、十分注意願います。
- 水を入れた状態で、装置を傾けたり、落下させたりしないでください。
- 加圧した状態で長時間放置しないでください。
- 消防用ホースによっては、ホース自体が薄い場合に、クランプしてもクランプ部の偏芯ローラー部にクランプされない状態になります。その場合は、薄い布等をクランプ部に挟んでください。
- 水が汚れたら、水を交換してください。消防用ホース内のゴミ等で安全弁が誤動作する原因になります。

■ 検査後と保管

- ホースが加圧された状態で接続部を取り外すと水が噴き出します。接続部を取り外す時は、必ず排水弁を開放し、ホース内の圧力を抜いてください。
- 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。
※直射日光に長期間さらされると表示ラベルが変色したり、剥がれやすくなります。格納するときは、タンクの水を抜いてからポンプをからで操作しポンプ内の水を排出して下さい。

お 手 入 れ

定期的にピストン部のグリースカップにグリースを抽入してください。

保 証 に つ い て

保証期間はご購入後1年間です。保証期間中に、取扱説明書に従った正しい使用にも関わらず万一故障した場合は、無償にて修理、部品交換をおこないます。ただし、交換後の部品はお渡ししません。

次の場合は保証修理の範囲外となり、修理または部品交換が必要な場合は有償となります。

- ① 機能を維持するための消耗品(グリース油など)
- ② パッキンなど作動部品の正常な摩耗などによって発生した部品
- ③ 本取扱説明書に従わない不適切な取り扱いにより発生した故障
- ④ 日常の維持管理、保守点検が不適切で発生した故障
- ⑤ 地震、火災、水害など自然災害が起因して発生した故障
- ⑥ 機能に影響の無いと一般に認められる感覚現象

ラ ベ ル に つ い て

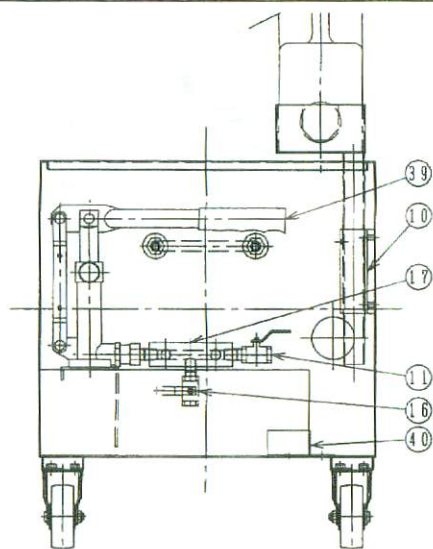
安全な操作を行うため、装置にラベルを貼付しています。装置に貼ってあるラベルが損傷したり、なくなったり、または読めなくなったら、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルは装置の購入先に注文してください。(注文に際してはラベル番号で注文してください)

No.	ラベル名称	ラベル番号
1	圧力表示ラベル	S3B-201
2	ポンプバルブラベル	S3B-202
3	給水バルブ	S3B-203

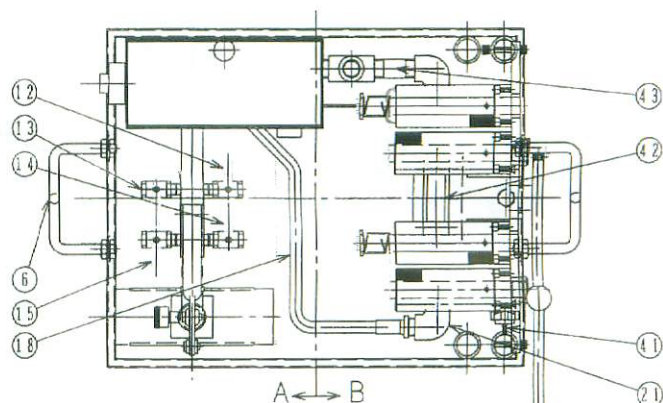
仕 様

型 式	FPT-S3B
試験対象ホース	屋内消火栓、屋外消火栓、動力消防ポンプ、泡消火設備、連結送水管に使用する消防用ホース ($\phi 65$ 、 $\phi 50$ 、 $\phi 40$)
安全弁の設定圧力	0.7 MPa、0.9 MPa、1.3 MPa、1.6 MPa
寸 法 (mm) (幅×長さ×高さ)	580×500×780 (突起部除く本体寸法)
加圧用ポンプ	キョーワ製 T-50K-Pタイプ
装置重量 (kg)	約32kg

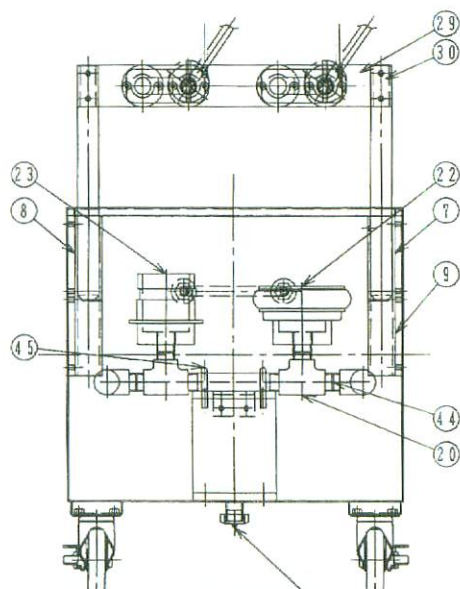
◆主な部品名称 (本体図)



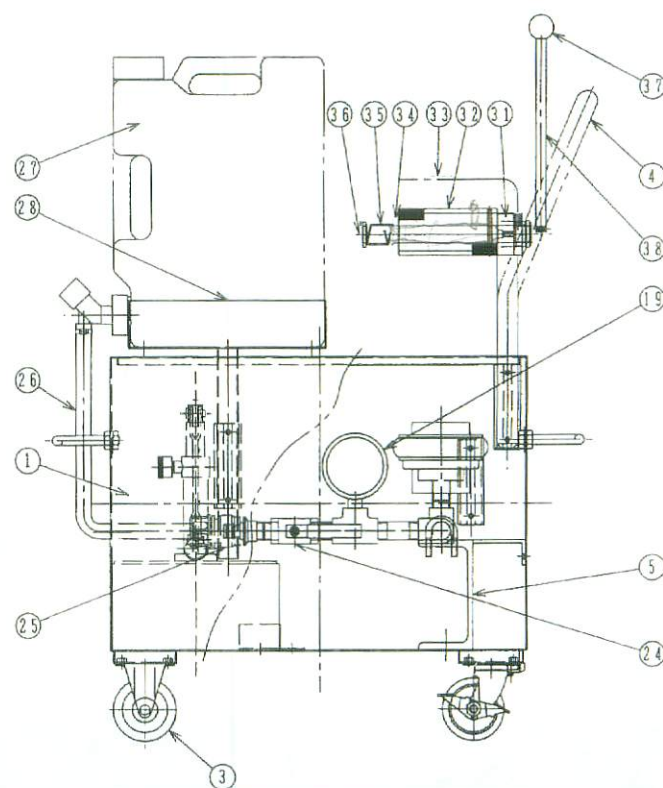
断面 A-A



A ↔ B

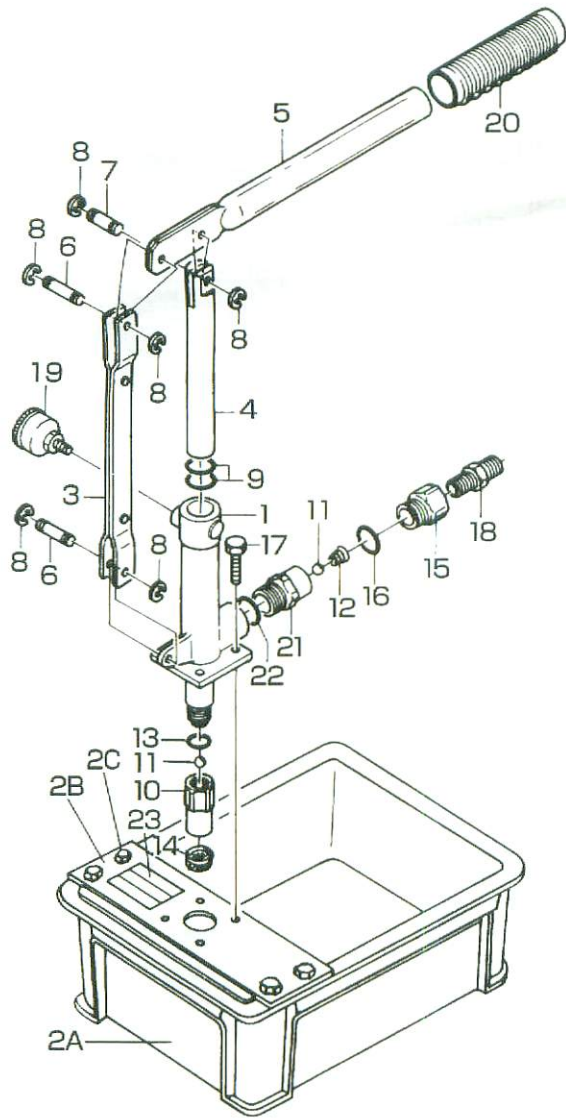


断面 B-B



見出番号	部品名称	部品番号	見出番号	部品名称	部品番号	見出番号	部品名称	部品番号
1	ボックス	S3B-001	16	安全弁 (4)	S3B-016	31	プッシュ	S3B-031
2	排水キャップ	S3B-002	17	マニホールド	S3B-017	32	ホース締めロール	S3B-032
3	キャスター	S3B-003	18	耐圧ホース	S3B-018	33	ホース掛け	S3B-033
4	運搬用取手	S3B-004	19	圧力計	S3B-019	34	ロール押さえプレート	S3B-034
5	配管受け	S3B-005	20	チーズ	S3B-020	35	スプリング	S3B-035
6	取手	S3B-006	21	エルボ	S3B-021	36	ロールシャフト	S3B-036
7	ボールガイド (A)	S3B-007	22	差込式金具	S3B-022	37	握り玉	S3B-037
8	ボールガイド (B)	S3B-008	23	差込式金具	S3B-023	38	ハンドルシャフト	S3B-038
9	ボールガイド (C)	S3B-009	24	給水バルブ	S3B-024	39	ポンプ	S3B-039
10	ボールガイド (D)	S3B-010	25	ワンタッチカブラ	S3B-025	40	ポンプ固定金具	S3B-040
11	ポンプバルブ	S3B-011	26	ガーデンホース	S3B-026	41	ノブボルト	S3B-041
12	ドレンバルブ	S3B-012	27	ポリタンク	S3B-027	42	ニップル	S3B-042
13	安全弁 (1)	S3B-013	28	タンク台	S3B-028	43	ニップル	S3B-043
14	安全弁 (2)	S3B-014	29	プレート	S3B-029	44	ニップル	S3B-044
15	安全弁 (3)	S3B-015	30	ポール	S3B-030	45	Uボルト	S3B-045

◆テストポンプ構造図



構成部品一覧表

番号	品名	部品番号
1	シリンダー	S3B-101
2A	水 槽	S3B-102
2B	ポンプスタンド	S3B-103
2C	スタンドボルト	S3B-104
3	サポート	S3B-105
4	プランジャー	S3B-106
5	ハンドル	S3B-107
6	支持ピン	S3B-108
7	支点ピン	S3B-109
8	スナップリング	S3B-1010
9	プランジャーOリング(P-22)	S3B-1011
10	吸水用ケース	S3B-1012
11	吸吐水弁	S3B-1013
12	スプリング	S3B-1014
13	吸水用ケースOリング(P-14)	S3B-1015
14	ストレーナー	S3B-1016
15	バルブジョイント	S3B-1017
16	吐水用Oリング (P-15)	S3B-1018
17	ボルト	S3B-1019
18	ニップル	S3B-1020
19	グリースカップ	S3B-1021
20	グリップ	S3B-1022
21	吐水弁座	S3B-1023
22	吐水Oリング (P-18)	S3B-1024
23	銘 板	S3B-1025

故 障 と 修 理 方 法

内 容	原 因	処 置
圧力が上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●ストレーナー (No14) のゴミの付着 ●吸吐水弁 (No11) 球部へのゴミの付着 ●吸吐水弁 (No11) 弁球の摩耗、傷 ●ドレンバルブ (本体図No12) の開放 ●水が不足している ●クランプ部の変形 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ストレーナ (No14) を外して洗浄する ◎吸水用ケース (No10) ・バルブジョイント (No15) を外し、吸吐水弁 (No11) の弁球を洗浄する ◎新品と交換する ◎ドレンバルブ (本体図No12) を閉じる ◎タンク室に水を補給する ◎新品と交換する
配管接続部からの水漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ●ネジのゆるみ ●チューブの接続不良 ●パッキンの劣化、老化 	<ul style="list-style-type: none"> ◎充分締め付ける ◎フィッティングの奥まで確実に差し込む ◎新品と交換する
差込金具からの水漏れ	<ul style="list-style-type: none"> ●ツメがかかっていない ●パッキンの劣化、老化 	<ul style="list-style-type: none"> ◎金具を奥まで差し込む ◎新品と交換する
差込金具が取付られない	<ul style="list-style-type: none"> ●金具内へのゴミの付着 	<ul style="list-style-type: none"> ◎金具を外して内部を洗浄する

※上記処置を行っても直らない場合、または上記以外の症状の場合は購入先にご相談ください。